

# 入野小学校 校長室だより

2016.3.17(木) No. 42 文責：芝

## 借りたるものは…

### 「年の瀬や 借りたるものは 何もなし」

作者が誰なのかは忘れましたが、年末を詠んだ俳句です。昔は「買い物などのつけをお盆と年末に精算していた」そうですから、そんな習慣を背景に作られています。この俳句自体はそんなに昔のものではありません。昔の習慣を題材に、1年間を振り返りながら作ったものでしょう。作者の暮らしぶりや気持ちなど、色々と想像が膨らんでいきます。

学校は卒業式・修了式で実質的に年度が終わりますから、その意味では「年の瀬」のような時期です。「借りたるものは何もなし」、そんな状況に向けて職員も子どもたちも頑張っているところです。

1月に4年生と5年生は「県版学力調査」、それ以外の学年は「CRT学力調査」を行いました。年度始めに行った「全国学力学習状況調査」「標準学力調査」と比較できる形に修正してみますと、学校全体では「国語+4.4ポイント、算数+5.3ポイント」と向上が見られました。ただ、あくまでも「学校をおしなべて数値化した」という見方ですので、詳細を見れば、説明したり文で答える問題への弱さ、基礎部分に意外な誤答が多かったなどの全体的な課題も明らかになっていますし、一人ひとりへの対応が必要なことも少なからずあります。それらの明らかになった課題に対しても「借りたるものは何もなし」の心境になるまで持って行きたいのですが、実際は時間をかけて改善していくことが多いというのが現状です。

この年度末から来年度に向けて頑張っていますので、今後ともよろしくお願ひします。

## 卒業式まで、あと1週間に

今週の月曜日から卒業式の練習が始まりました。今日までは式歌や呼びかけなど、部分的な練習でしたが、明日は全体を通して練習を行う予定です。

ちょうど1週間後が卒業式となりました。

卒業式準備の中心は5年生です。この下の写真は、先週の金曜日に5年生が式場作りをしてくれた時のもの。私が体育館に行ったのは、開始予定時刻の少し前でしたが、もう既に何人かがモップを持ったり、雑巾を持ったり…、と作業を始めていました。5年生の心意気を感じ、とても嬉しい気持ちで見たことでした。4月から学校のリーダーになるのは、この5年生たちです。本当に楽しみです。

仕事の内容はかなり大変でした。「紅白幕をはる」「絨毯を敷く」「卒業生のひな壇を作る」「パイプ椅子を出して並べる」…と、なかなかのもの。他にもステージいっぱい壁面飾りを作ってくれています。こんな仕事をこなしながら最上級生になる気持ちを高めてくれているのでしょう。

6年生は、いよいよ最後の1週間になりました。ランドセルともお別れです。思えば、6年間、子どもたちと最も距離的に身近に接してきたのがランドセルです。もし、ランドセルが言葉を話せるのなら、卒業する子どもたちにどんな言葉を伝えるのでしょうかね…。

